

社会福祉法人 小山町社会福祉協議会

平成28年度 事業報告書

推進事項1 法人組織・事務局機能の強化

1 法人経営に関する各種会議

理事会・監事会及び評議員会の開催状況

① 理事会の開催

執行機関として、法人の経営に関する意思を明確にすると共に、経営上の必要事項等を定め、各種事業に関する協議により法人の方向性を定めるなど、法人経営や事業展開に努めた。

ア) 第1回理事会 【総数15名中14名出席／出席率93%】

[期日] 平成28年5月9日(月)

[議題]・報第1号 平成27年度一般会計補正予算(第5号)専決処分の報告

・議第1号 評議員の選任について

イ) 第2回理事会 【総数15名中13名出席／出席率87%】

[期日] 平成28年5月23日(月)

[議題]・議第2号 副会長の選任

・議第3号 平成27年度事業報告の承認

・議第4号 平成26年度一般会計収支決算報告の承認

・監査結果報告

・議第5号 平成28年度一般会計補正予算(第1号)の承認

・職務代理者の指名について

ウ) 第3回理事会 【総数15名中15名出席／出席率100%】

[期日] 平成28年8月24日(水)

[議題]・報第2号 障害福祉サービス事業者等(居宅介護)の現地指導の受検結果

・平成28年度事業所等賛助会員加入状況

・福祉理美容事業(NPO法人小山町福祉理美容協会)の一部受託

・改正社会福祉法にかかる社会福祉法人改革と本会の対応

・職員給与体系見直しにかかるスケジュールの変更

エ) 第4回理事会 【総数15名中13名出席／出席率87%】

[期日] 平成28年12月5日(月)

[議題]・議第6号 定款の変更

・議第7号 評議員選任・解任委員会運営細則の制定

・議第8号 評議員選任・解任委員会委員の選任

・議第9号 評議員の選任

オ) 第5回理事会 【総数15名中14名出席/出席率93%】

[期日] 平成29年2月15日(水)

[議題]・議第10号 副会長の選任

・議第11号 評議員選任候補者の推薦

・議第12号 評議員選任規程の変更

・議第13号 会員規程の変更

・議第14号 役員規程の変更

・議第15号 事務局組織規程の変更

・議第16号 就業規程の変更

・議第17号 職員給与規程の変更

・議第18号 介護休業及び介護短時間勤務に関する規程の廃止

・議第19号 育児休業及び育児短時間勤務に関する規程の廃止

・議第20条 育児・介護休業等に関する規程の制定

・議第21条 ワークホーム・アップル(指定就労継続支援B型事業)
) 運営規程の変更

・議第22条 部会設置要綱の廃止

・報第3号 一般会計補正予算(第2号)専決処分の報告

・報第4号 苦情解決第三者委員の選任結果

カ) 第6回理事会 【総数15名中13名出席/出席率87%】

[期日] 平成29年3月8日(水)

[議題]・平成29年度事業計画案の事前協議

キ) 第7回理事会 【総数15名中13名出席/出席率87%】

[期日] 平成29年3月28日(水)

[議題]・報第5号 評議員選任・解任委員会における評議員の選任結果

・議第23号 役員規程の変更

・議第24号 役員等の報酬に関する規程の制定

・議第25号 評議員の費用弁償に関する規程の制定

・議第26号 職員給与規程の変更

・議第27号 経理規程の変更

・議第28号 訪問介護事業所(介護予防・日常生活支援総合事業
における指定基準型訪問介護事業) 運営規程の制定

・議第29号 自動車安全運行管理規程の変更

・議第30号 平成28年度一般会計補正予算(第3号)の同意

- ・議第31号 平成29年度 事業計画案の同意
- ・議第32号 平成29年度 一般会計収支予算案の同意

【理事会出席率】平均出席率 91% (前年度比 8%増)

| 回 | 第1回 | 第2回 | 第3回 | 第4回 | 第5回 | 第6回 | 第7回 | 平均 |
|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 出席率 | 93% | 87% | 100% | 87% | 93% | 87% | 87% | 91% |

② 監事会の開催

会計業務及び理事の業務執行状況及び法人の財産の状況や事業等の監査に努めた。

ア) 第1回監事会 【出席者数2名/定数2名】

[期 日] 平成28年5月18日(水)

[監査種別] 決算監査

[内 容] 平成27年度事業及び決算等

③ 評議員会の開催

法人経営上の重要事項の議決機関として、事業計画・報告、予算・決算の議決や補正予算等重要な案件を審議した。

ア) 第1回評議員会 【総数36名中23名出席/出席率64%】

[期日] 平成28年5月6日(金)

[議題]・報第1号 平成27年度一般会計補正予算(第5号)専決処分の報告

- ・議第1号 理事の選任について

イ) 第2回評議員会 【総数36名中19名出席/出席率53%】

[期日] 平成28年5月24日(火)

[議題]・報第2号 副会長の選任結果

- ・報第3号 職務代理者の指名結果

- ・議第2号 平成27年度事業報告の承認

- ・議第3号 平成27年度一般会計収支決算報告の承認

- ・監査結果報告

- ・議第4号 平成28年度一般会計補正予算(第1号)の承認

ウ) 第3回評議員会 【総数36名中28名出席/出席率78%】

[期日] 平成28年5月24日(火)

[議題]・議第5号 定款の変更

- ・議第6号 理事の選任

- ・報第4号 評議員選任・解任委員会の設置及び委員の選任結果

エ) 第4回評議員会 【総数35名中26名出席/出席率74%】

[期日] 平成29年3月28日(火)

[議題]・報第5号 平成28年度一般会計補正予算(第2号)の専決処分報告

- ・議第7号 平成28年度一般会計補正予算(第3号)の承認

- ・議第 8号 役員等の報酬に関する規程の制定
- ・議第 9号 評議員の費用弁償に関する規程の制定
- ・議第10号 平成29年度 事業計画案の承認
- ・議第11号 平成29年度 一般会計収支予算案の承認
- ・議第12号 理事の選任

【評議員会出席率】平均出席率 67%（前年度比 3%減）

| 回 | 第1回 | 第2回 | 第3回 | 第4回 | 平均 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 出席率 | 64% | 53% | 78% | 74% | 67% |

④ 評議員選任・解任委員会の開催

ア) 第1回【定数5名中5名出席／うち外部委員3名中3名出席】

[期 日] 平成29年3月17日（金）

[議題]・第1号議案 評議員の選任

⑤ 職員会議の開催

より効果的な事業展開等について研究協議を行った。

ア) 第1回

[期 日] 平成28年12月21日（水）

[参加者] 8名（法人本部拠点に所属する正規職員）

イ) 第2回

[期 日] 平成29年1月31日（火）

[参加者] 7名（法人本部拠点に所属する正規職員）

2 要望及び苦情解決体制の整備

本会のサービス事業等についての要望や苦情に対して適切に対応することで、利用者のサービスに対する満足度を高めるとともに、利用者個人の権利を擁護しながら社会性や客観性を確保し、一定のルールに沿った方法で、円滑で円満な問題の解決を図った。

(1) 苦情解決関係者の配置

苦情解決責任者（事務局長）、苦情受付担当者（事業所の管理者または責任者3名）
第三者委員（学識経験者2名）

(2) 苦情申し立て等の受付対応実績

[苦情申立及び要望等の受付件数] 計0件

(3) 苦情解決委員会の開催

[期 日] 平成29年2月22日（水）

[参加者] 7名（第三者委員2名、会長、苦情解決責任者、苦情受付担当者3名）

[内 容] ・苦情解決体制と苦情解決の一連の流れ

・本会における福祉サービスの概要

・意見交換等

3 公益通報者保護体制の整備

公益通報者保護法を踏まえ、本会が法令を遵守した経営への取り組みを強化していくために、本会役職員や関連事業者からの通報受理等を行う外部通報窓口を設置した。(本会役職員や委託業者等からの内部告発を受け付けるための窓口のことをいう。)

[委 託 先] あかまつ司法書士事務所 (沼津市)

[委託内容] 本会職員や関連業者からの通報受理・調査実施等

[委託料等] 通報受理及び調査実績に応じた委託料、調査に要した旅費交通費

[通報受理] 0件

4 労務管理体制の充実

地域福祉ニーズに合わせ、新たな業務増が見込まれるなかで、変形労働時間制導入など、適正な労務管理・人事管理体制の確立を図った。さらに、職員間の交流や健康管理等福利厚生の実施など、働きやすい職場環境づくりに努めた。

さらに、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現を目指すために駿東勤労者福祉センター(ベネフィ駿東)の各種事業の利用及び年次有給休暇取得率の向上に努めた。

(1) 職員互助会に対する研修事業費助成

[助成会員数] 6名

(2) 駿東勤労者福祉サービスセンター(ベネフィ駿東)への加入

[加入者数] 22名(途中入会者を含む全職員)

(3) 職員健康診断の実施

ア) 基本健診/結核・肺がん健診

[期 日] 平成28年8月2日(火)・3日(水)

[対象者数] 21名

[受診者数] 20名(うち 要受診・要療継続該当者数6名)

[未受診者数] 1名(他機関等による健康診断を受診)

イ) 胃部レントゲン検査

[期 日] 平成28年8月2日(火)・3日(水)・22日(月)

[対象者数] 18名

[受診者数] 13名(うち 要精密検査該当者数2名)

[未受診者数] 3名(他機関等による健康診断を受診)

ウ) 腰痛検査(問診)

[期 日] 平成29年2月1日(水)

[対象者数] 6名

[受診者数] 6名(うち有所見者数2名)

(4) 年次有給休暇取得状況(正規職員)

[年間付与日数] 20日間（繰越分を除く）

[平均取得日数] 5.2日

[平均取得率] 26.0%

[参 考] <厚生労働省発表>

| | |
|----------------------|-------|
| 2015年 年次有給休暇取得率（全業種） | 47.3% |
| 〃 （福祉・医療） | 50.8% |
| 2020年までの達成目標 | 70.0% |

<本会における年次有給休暇取得状況の推移>

| | 年間付与日数 | 平均取得日数 | 平均取得率 |
|-------|--------|--------|-------|
| 平成26年 | 20日 | 9.0日 | 45.0% |
| 平成27年 | 20日 | 6.5日 | 32.5% |
| 平成28年 | 20日 | 5.2日 | 26.0% |

※年間付与日数には繰越分を含めない。

(5) 女性管理職の登用状況（正規職員）

[女性管理職数] 3名

[登 用 率] 60%（女性管理職数／全管理職数）

(6) 身分証明書等所持状況の定期確認

[確認書類] 身分証明書、運転免許証

[対 象 者] 全職員（含 非常勤契約職員）

[確認頻度] 3か月に1回（年8回実施／実施日は不定期）

[確認要領] 各部門責任者等が、身分証明書及び運転免許証の所持状況や更新期限等について現物確認を行うことにより、適正な携帯と毀損・紛失防止に努めている。

5 役職員の資質向上

地域福祉の推進を担う役員や職員の資質向上を目指し、研修計画に基づいた研修事業を実施した。また、広範囲になっていく福祉関連事業に対応していくために職員への資格取得の機会を促し、より質の高いサービス提供に努めた。

(1) 職員内部研修会の開催

第1回 [期 日] 平成28年4月28日（木）

[会 場] 小山町健康福社会館

[参加者数] 6名

[内 容] 訪問介護員の接遇について

第2回 [期 日] 平成28年5月16日（月）

[会 場] 小山町健康福社会館

[参加者数] 10名

[内 容] 研修参加報告（市町社協新任職員研修会 前期）

- 第3回 [期 日] 平成28年5月23日(月)
[会 場] 小山町健康福祉会館
[参加者数] 7名
[内 容] 研修参加報告(助け合い活動見学ツアー)
" (自立相談支援従事者養成研修)
- 第4回 [期 日] 平成28年6月20日(月)
[会 場] 小山町健康福祉会館
[参加者数] 10名
[内 容] 研修参加報告(県経営協研修会)
- 第5回 [期 日] 平成28年6月27日(月)
[会 場] 小山町健康福祉会館
[参加者数] 9名
[内 容] 研修参加報告(市町社協会計実務研修会)
- 第6回 [期 日] 平成28年6月30日(木)
[会 場] 小山町健康福祉会館
[参加者数] 6名
[内 容] 利用者のプライバシー保護について
- 第7回 [期 日] 平成28年7月11日(月)
[会 場] 小山町健康福祉会館
[参加者数] 9名
[内 容] 研修参加報告(市町社協災害対応研修会 他)
- 第8回 [期 日] 平成28年7月19日(火)
[会 場] 小山町健康福祉会館
[参加者数] 9名
[内 容] 研修参加報告(関東ブロ社協職員合同研究協議会)
- 第9回 [期 日] 平成28年8月1日(月)
[会 場] 小山町健康福祉会館
[参加者数] 8名
[内 容] 研修参加報告(ひきこもり支援者研修会)
- 第10回 [期 日] 平成28年8月15日(月)
[会 場] 小山町健康福祉会館
[参加者数] 8名
[内 容] 会議参加報告(しずおか社協全体会議実行委員会)
- 第11回 [期 日] 平成28年8月29日(月)
[会 場] 小山町健康福祉会館
[参加者数] 10名
[内 容] 会議参加報告(東部ブロック市町社協連絡会)
- 第12回 [期 日] 平成28年8月31日(水)

- 第13回 [会場] 小山町健康福祉会館
[参加者数] 6名
[内容] 感染症・食中毒の予防及び蔓延について
[期 日] 平成28年9月5日 (月)
[会場] 小山町健康福祉会館
[参加者数] 7名
[内容] 研修参加報告 (地域包括ケアシンポジウム)
- 第14回 [期 日] 平成28年10月24日 (月)
[会場] 小山町健康福祉会館
[参加者数] 7名
[内容] 会議参加報告 (介護保険事業集団指導)
- 第15回 [期 日] 平成28年10月31日 (月)
[会場] 小山町健康福祉会館
[参加者数] 4名
[内容] 認知症ケア
- 第16回 [期 日] 平成28年11月7日 (月)
[会場] 小山町健康福祉会館
[参加者数] 7名
[内容] 研修参加報告 (生活支援コーディネーター養成研修)
- 第17回 [期 日] 平成28年11月14日 (月)
[会場] 小山町健康福祉会館
[参加者数] 8名
[内容] 会議参加報告 (地域包括ケア推進ネットワーク会議)
- 第18回 [期 日] 平成28年11月21日 (月)
[会場] 小山町健康福祉会館
[参加者数] 9名
[内容] 研修参加報告 (東部ブロック市町村協連絡会職員研修)
- 第19回 [期 日] 平成28年12月4日 (月)
[会場] 小山町健康福祉会館
[参加者数] 10名
[内容] 研修参加報告 (清水町地域支援を考えるフォーラム)
- 第20回 [期 日] 平成29年1月23日 (月)
[会場] 小山町健康福祉会館
[参加者数] 9名
[内容] 研修参加報告 (がん就労支援セミナー)
- 第21回 [期 日] 平成29年1月30日 (月)
[会場] 小山町健康福祉会館
[参加者数] 7名

- 第22回 [内 容] 研修参加報告（社協災害対応研修会）
 [期 日] 平成29年1月31日（火）
 [会 場] 小山町健康福祉会館
 [参加者数] 7名（正規職員対象）
- 第23回 [内 容] 社会資源に関する内部研修
 [期 日] 平成29年1月31日（火）
 [会 場] 小山町健康福祉会館
 [参加者数] 6名
- 第24回 [内 容] 倫理及び法令遵守に関する内部研修
 [期 日] 平成29年2月6日（月）
 [会 場] 小山町健康福祉会館
 [参加者数] 9名
- 第25回 [内 容] 研修参加報告（しずおか社協全体会議）
 [期 日] 平成29年3月6日（月）
 [会 場] 小山町健康福祉会館
 [参加者数] 8名
- 第26回 [内 容] 研修等参加報告（郡社協職員研修会他）
 [期 日] 平成29年3月16日（木）
 [会 場] カフェ・デ・ソル（神奈川県南足柄市）
 [参加者数] 5名
- 第27回 [内 容] 食堂・カフェ実地研修
 [期 日] 平成29年3月21日（火）
 [会 場] 小山町健康福祉会館
 [参加者数] 8名
 [内 容] 研修参加報告（自立相談支援事業従事者養成研修）

(2) 全職員の福祉関係資格取得を目指した支援

個別面談や関係会議等の機会を通じて、支援に関する情報提供を行うとともに、休暇取得等について配慮するなど、自己啓発や資格取得に対する意識の高揚を図った。

(3) 職員を対象とした通信教育等受講料助成事業の実施

「職員の通信教育講座等研修受講に関する規程」に基づく助成事業の周知を図った。

[助成決定件数] 1件

(4) 静岡県社会福祉協議会等主催の外部研修会等への参加促進等

ア) 役員・評議員

- ・市町社会福祉協議会監事研修会（2名）
- ・静岡県社会福祉法人経営者協議会研修会（1名）
- ・地域包括ケアシンポジウム（1名）

- ・市町社協介護保険事業経営改善セミナー（1名）

イ) 法人本部・地域福祉事業部門

- ・静岡県生活困窮者自立相談支援従事者養成研修<基礎研修>（2名）
- ・市町社協会計実務研修会（1名）
- ・静岡県社協災害対応力向上研修会（1名）
- ・ひきこもり支援者研修会<基礎研修>（1名）
- ・大規模災害発生時等における災害ボランティア活動を考えるつどい（1名）
- ・市町社協中核リーダー研修<全8回>（1名）
- ・社会福祉主事資格認定通信課程<秋期>（1名）
- ・安全運転管理者法定講習（1名）
- ・日常生活自立支援事業生活支援員現任研修会（1名）
- ・福祉・介護人材確保実践セミナー（1名）
- ・自立相談支援事業従事者養成研修<個々の障害の受け止め方編>（1名）
- ・東部ブロック市町社協連絡会職員研修（1名）
- ・がん就労支援セミナー（1名）
- ・社会福祉協議会災害対応研修会（1名）

ウ) 居宅介護支援事業部門・訪問介護事業部門

- ・認定調査員新任研修（2名）
- ・福祉サービス苦情解決研修会（1名）
- ・市町社協介護保険事業経営改善セミナー（1名）

エ) 社会資源開発連携事業部門

- ・市町社会福祉協議会新任職員研修会<全3日間>（1名）
- ・助け合い活動見学ツアー（1名）
- ・関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会<全2日間>（1名）
- ・地域包括ケアシンポジウム（2名）
- ・コミュニティワーク研修会 実践編<全2日間>（1名）
- ・認知症サポーター上級養成講座<全6回>（2名）
- ・生活支援コーディネーター養成研修<全2日間>（1名）
- ・東部ブロック市町社協連絡会職員研修（1名）
- ・しずおか社協全体会議（1名）
- ・駿東郡社会福祉協議会職員研修会（1名）

オ) 障害者就労継続支援事業部門

- ・社会福祉主事資格認定通信課程<秋期/平成27年度から継続>（1名）
- ・ウィルス感染予防と食品包装と管理・食品表示の研修会（1名）
- ・職員実務研修会（1名）

(5) 経営理念の浸透による組織の成長促進

職員の意識や行動変容を促し、組織の目標を達成していくため、組織の存在の基盤となる経営理念やビジョンの浸透に努めた。

- ア) 経営理念等を掲載した職員必携の全職員への配付及び活用促進
 - イ) 毎週月曜日の朝礼時における「経営理念の唱和」
 - ウ) 法人本部事務所内及びワークホーム・アップル施設内への経営理念の掲出
- (6) 社会の変化に対応した社会福祉法人の経営基盤の確保
- 社会福祉法人である本会が、地域福祉の主たる担い手たる極めて公益性の高い事業主体であることを地域や住民に示していく必要があり、経営の透明性の確保、とりわけ法人情報の公開等に積極的に取り組み、健全かつ適正な経営基盤の確保につなげた。
- ア) 監督所轄庁に提出する現況報告書や財務諸表のホームページでの公表（本会及び全国社会福祉法人経営者協議会のホームページによる）
 - イ) 社会福祉法人経営者協議会への加入による経営課題の解決に向けた調査研究
- 【参考】（平成29年3月31日現在）

| | |
|-----------------------|--------------|
| 県内の社会福祉法人数 | 470法人 |
| うち 県経営者協議会加入法人数 | 138法人（本会を含む） |
| うち 全国経営者協議会加入法人数 | 152法人（本会を含む） |
| 県内の社会福祉協議会法人数 | 36法人 |
| うち県及び全国経営者協議会加入法人数 | 1法人（本会のみ） |
| 全国経営者協議会加入の社会福祉協議会法人数 | 11法人（本会を含む） |

6 法人経営改善計画の進行管理

社会福祉協議会を取り巻く情勢を鑑み、民間福祉団体である本会が目指すべき方向を定めた「小山町社会福祉協議会法人経営改善計画」の進行管理を行った。

7 事業継続計画の策定に向けた調査研究等

事業継続計画（地震や風水雪害、新型インフルエンザ等の感染症の流行といった緊急事態に対して、重要な事業を継続、または早期に復旧するために予め準備しておく計画）の策定をねらいとした情報収集や調査研究のため、各種研修会や会議等へ参加した。

8 職員の採用及び退職

本会の事業推進体制の強化を目的として、補充及び増員のための職員募集を行った。

(1) 職員の採用

① 契約職員（非常勤／業務拡張に伴う増員）

[募集職種] ホームヘルパー

[募集人数] 1名

[応募人数] 0名

[採用人数] 0名

- ② 契約職員（常勤／欠員補充）
 [募集職種] 生活支援コーディネーター
 [募集人数] 1名
 [応募人数] 1名
 [採用人数] 1名（平成28年11月14日付け）

- ③ 契約職員（常勤／欠員補充）
 [募集職種] 生活支援コーディネーター
 [募集人数] 2名
 [応募人数] 5名
 [採用人数] 1名（平成29年4月1日付け）
 1名（平成29年5月21日付け）

(2) 職員の退職

- ① 契約職員（常勤・非常勤／自己都合による契約解除）
 [退職職種] 生活支援コーディネーター
 [退職人数] 3名
- ② 契約職員（常勤／自己都合による契約解除）
 [退職職種] 地域福祉プロデューサー
 [退職人数] 1名

9 職員数の推移

| | 正規職員 | | | | | | 契約職員 | | | | | 合計 | | | | | | |
|-----|------|------|--------|------|--------|--------|------|--------|------|--------|--------|------|------|--------|------|--------|--------|----|
| | 事務局長 | 地域福祉 | 居宅介護支援 | 訪問介護 | 社会資源開発 | 就労継続支援 | 地域福祉 | 居宅介護支援 | 訪問介護 | 社会資源開発 | 就労継続支援 | 事務局長 | 地域福祉 | 居宅介護支援 | 訪問介護 | 社会資源開発 | 就労継続支援 | 総計 |
| 年度初 | 1 | 3 | 2 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 | 5 | 2 | 4 | 1 | 4 | 2 | 6 | 3 | 6 | 22 |
| 年度末 | 1 | 3 | 2 | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 | 5 | 0 | 4 | 1 | 3 | 2 | 6 | 1 | 6 | 19 |

推進事項2 安定した自主財源の確保

1 会員会費の拡充

住民に社会福祉協議会の活動等を広く理解してもらうとともに、効果的かつ先駆

的な地域福祉活動を展開していくための基盤強化のため、本会関係者や区長会等の協力を得ながら、会員拡充と財源確保に努めた。(7月を会員増強月間とし運動を展開した。)

(1) 普通会员

- ① 区長会を通じた世帯会員の募集・とりまとめ
- ② 福祉施設や福祉活動団体に対する加入依頼

(2) 賛助会員

- ① 役員等(理事・監事・事務局職員)による事業所等賛助会員加入依頼訪問活動
 [期 日] 平成28年7月1日(金)～7日(木) 計5日間
 [訪問件数] 202件
 [従事者数] 延べ27名
- ② 個人賛助会員に対する郵送での個別協力依頼

(3) 加入実績

① 普通会员

| | | |
|----------------------------|------------------------|------------------------------|
| 世帯 | 5,545世帯 (前年度比78世帯増) | 2,772,000円 (前年度比38,500円増) |
| 社会福祉法人 福祉団体 ボランティア団体 | 40団体 (前年度比2団体減) | 141,000円 (前年度比6,000円減) |

② 賛助会員

| | | |
|------|-----------------------------|------------------------------|
| 個人 | 132名 (前年度比7名増) | 264,000円 (前年度比14,000円増) |
| 事業所等 | 177事業所・法人 (前年度比5事業所・法人増) | 1,568,000円 (前年度比29,000円増) |

2 共同募金運動への積極的協力と配分金の有効活用

静岡県共同募金会と小山町共同募金委員会及び区長会や民生委員児童委員協議会と連携し、共同募金運動の促進を図るとともに、配分金の効果的な活用を努めた。

(1) 赤い羽根共同募金運動

平成28年10月1日～12月31日(3か月間)

(2) 歳末たすけあい募金運動

平成28年12月1日～31日(1か月間)

3 リサイクル活動の展開

町民等から寄せられる下記物品の回収及び換金により自主財源の確保につなげた。(就労支援事業におけるリサイクル事業を除く)

(1) 回収品目

プルタブ、使用済み切手、未使用切手、未使用官製ハガキ

(2) 換金後の金額

34,182円

推進事項3 広報啓発活動の推進

1 地域福祉活動情報紙「つながり」の発行

町民や会員事業所等へ地域福祉に対する理解や関心を深めてもらえるよう、社会福祉協議会事業の紹介、地域で展開されているさまざまな地域福祉活動等について情報提供を行った。

(1) 発行号数等

第4号 [発行期日] 平成28年6月15日

[発行部数] 6,600部

第5号 [発行期日] 平成28年9月15日

[発行部数] 6,600部

第6号 [発行期日] 平成29年1月15日

[発行部数] 6,600部

(2) 仕様

A4判／4ページ／2色刷

(3) 配布方法

全戸配布

2 社協ホームページの管理運営・情報公開の促進

本会のホームページを管理運営し、定期的に情報を更新、社協だより同様に社会福祉協議会活動を紹介、行事の案内、さまざまな情報等を町民以外も含めて広く公開した。

3 社協紹介パンフレット（年度版）の作成

法人の理念、事業体制および事業内容、組織および組織運営等をまとめたパンフレットを発行し、研修会等の機会を捉えて配布することにより本会に対する理解促進を図った。

(1) 発行部数 8,500部

(2) 仕様

A4版／8ページ／フルカラー刷

(3) 配布方法等

- ・全戸配布（平成28年6月30日）
- ・研修会及び会議等の本会主催事業開催時における配布
- ・小山町社会福祉大会来場者への配布

4 2016 小山町ふれあい広場・福祉まつりの開催

町内外の社会福祉施設や関係団体等が一堂に会し、さまざまな企画を通じて、福祉活動の必要性や現状について、より多くの住民等に理解を深めていただくことにより、ボランティア活動等についての意識高揚を図ることができた。(産業祭との合同開催)

(1) 主な運営体制

実行委員会等

(2) 実行委員会の開催

第1回 [期日] 平成28年8月2日(火)

[会場] 小山町健康福祉会館

第2回 [期日] 平成28年8月31日(水)

[会場] 小山町健康福祉会館

(3) 開催当日の実績

[期日] 平成28年10月2日(日)

[会場] 小山町生涯学習センター 屋内外

[主な内容]・社会福祉施設や福祉団体等による活動紹介や物品販売
・ステージイベント等

[来場者数] 延べ5,500名

[参加団体数] 30団体・施設(産業祭;33団体・事業所)

[協賛団体数] 3団体(産業祭;15団体・事業所)

5 障害者週間講演会の開催

障がいのある人への差別をなくすことで、障がいのある人もない人も共に生きる共生社会をつくることの啓発を目的に開催した。

[期日] 平成28年12月7日(水)

[会場] 小山町総合文化会館 菜の花ホール

[主催] 御殿場・小山自立支援協議会、御殿場市、小山町
小山町社会福祉協議会

[演題] 心のバリアフリー
～手のひらに言葉をのせて～

[講師] 中野佐世子氏(手話通訳士)

[来場者数] 153名(一般133名、関係者20名)

6 小山町社会福祉大会の開催

福祉関係者や町民等が一堂に会し、社会福祉等の発展に功績を残された方々への顕彰を行うことを通じて、小山町の社会福祉のさらなる充実をめざすことを目的に開催した。

(1) 主催団体等打合せ会

[期 日] 平成28年9月14日(水)

[会 場] 小山町健康福祉会館

[来場者数] 6名(町行政、ライオンズクラブ、本会 各2名)

(2) 大会当日の開催実績

[期 日] 平成28年12月11日(日)

[会 場] 小山町総合文化会館 金太郎ホール

[来場者数] 650名

[主な内容] 【第1部】表彰式典

小山町社会福祉協議会会長表彰 12名

小山町社会福祉協議会会長感謝状 10名・7団体

静岡県共同募金会会長感謝状伝達 11団体

日本赤十字社小山町分区長表彰(献血50回) 2名

〃 (献血100回) 1名

社会を明るくする運動静岡県作文コンテスト表彰伝達 6名

献眼協力者に対する厚生労働大臣感謝状伝達・静岡県アイバンク

理事長感謝状・小山ライオンズクラブ記念品贈呈 42名

【第2部】地域の支え合いを考えるフォーラム

・基調講演

テーマ みんなで支え合い地域をつくろう

講師 堀田 力氏(公益財団法人さわやか福祉財団 会長)

・パネルディスカッション

テーマ 私たちは、このような地域福祉活動をしています

パネリスト NPO法人おでかけクラブ 理事長

山本 和子氏

シニアクラブ小山 副会長/百寿会 会員

長田 健男氏

小山町社会福祉協議会 地域福祉プロデューサー

関 智久氏

オンリー・ユー♪協力会員

梶 光代氏

推進事項4 福祉教育活動の推進

1 福祉系大学等実習生の受け入れ

小山町及び近隣市町出身で社会福祉関係を専攻している学生及び社会人等の現場実習の指導を通じて、社会福祉理念の構築と実務経験のための実習生の受け入れ

を行った。(本会における社会福祉士実習指導者養成研修修了者；3名)

(1) 静岡福祉大学

【第1回】

[受け入れ期間] 平成28年8月23日(火)～9月15日(木)計90時間

[受け入れ人数] 1名(静岡福祉大学社会福祉学部医療福祉学科3年)

【第2回】

[受け入れ期間] 平成29年2月13日(月)～3月9日(木)計90時間

[受け入れ人数] 1名(静岡福祉大学社会福祉学部福祉心理学科3年)

2 中学生職場体験学習の受け入れの実施

町内中学校が「総合的な学習」及び「進路指導」の一環として、生徒一人ひとりの興味、関心、適性などに沿って実施する職場体験学習の受け入れを行った。

[受入期日] 第1回 平成28年10月27日(木)

第2回 平成28年11月17日(木)

[受入人数] 第1回 小山町立小山中学校2年生 2名

第2回 小山町立須走中学校2年生 1名

推進事項5 相談支援及び権利擁護機能の充実

1 福祉総合相談所の運営

町民が抱える生活課題の解決に向けて、各種相談体制を整備するとともに、関係相談機関とも連携し対応した。

(1) 介護相談

[開設日] 毎週火曜日

[開設日数] 50日

[相談員] 介護支援専門員

[相談受案件数] 24件(前年度比 7件増)

(2) 法律相談

[開設日] 指定の水曜日(毎月1回)

[開設日数] 12日

[相談員] 弁護士

[相談受案件数] 36件(前年度比 増減なし)

※ふれあい広場 特設相談(平成28年10月2日) 1件

(3) 心配ごと相談

[開設日] 毎週木曜日

[開設日数] 47日

[相談員] 民生委員児童委員・主任児童委員・人権擁護委員

[相談受案件数] 20件 (前年度比 3件増)

(4) ボランティア相談

[開設日] 随時

[相談員] 地域福祉プロデューサー

[相談受案件数] 9件

2 日常生活自立支援事業の実施

静岡県社会福祉協議会から事業の一部を受託し実施した事業であり、日常生活に不安のある高齢者や20歳以上の障害者（知的障害・精神障害）などの町民を対象とし、福祉サービスの利用に関する相談に応じ、サービスの選択や契約を支援した。また、料金の支払い、日常の金銭管理などできるだけ不安の少ない生活を送れるよう援助に努めた。

(1) 実施実績

[サービス内容]・福祉サービスの利用援助

(利用手続きの援助、通知確認などの援助、利用料の支払いなど)

・日常的金銭管理

(年金や手当の受領確認、生活費に要する預貯金の払戻しなど)

・書類等の預かりサービス

(普通預金通帳、定期預金通帳、保険証書、不動産権利書、実印など)

[業務内容]・相談受付業務に関する事項

・利用契約締結の判断に関する事項

・利用契約締結（契約書一式の作成を含む）に関する事項

・支援計画に基づく援助に関する事項

・その他受託業務の遂行に必要な事項

[実施体制]・専門員 1名（地域福祉プロデューサー兼務）

・生活支援員 3名（専門研修を修了した者）

[相談等受案件数] 計173件

| | | |
|---------|----|----------|
| 問い合わせ件数 | 4 | 前年度比 4件減 |
| 認知症高齢者 | 1 | |
| 知的障害者 | 0 | |
| 精神障害者 | 1 | |
| その他 | 2 | |
| 初回相談件数 | 10 | 前年度比 9件増 |
| 認知症高齢者 | 5 | |
| 知的障害者 | 1 | |
| 精神障害者 | 3 | |
| その他 | 1 | |

| | | |
|--------|-----|-----------|
| 相談援助件数 | 159 | 前年度比 39件減 |
| 認知症高齢者 | 7 | |
| 知的障害者 | 5 | |
| 精神障害者 | 109 | |
| その他 | 38 | |

[実利用者数] 3名（前年度比 2名減）

[書類預かりサービス実利用者数] 3名（前年度比 2名減）

[日常的金銭管理サービス利用件数] 延べ36件（前年度比 36件減）

[契約締結審査会への出席] 0回

3 地域包括支援センターとの連携と成年後見制度に関する相談助言

地域包括支援センター「平成の杜」との連携した継続的かつ専門的な生活相談支援を行うとともに、「成年後見制度」の周知や利用に関する相談助言体制の整備に努めた。

推進事項6 生活困窮者自立促進支援事業の実施

1 生活困窮者自立促進支援事業の受託実施

生活困窮者自立支援法施行に伴い、生活保護に至っていない生活困窮に対する第2のセーフティネット体制の構築及び包括的な支援体制を創設するために、静岡県行政から委託を受け事業を実施した。

(1) 自立相談支援事業＜必須事業＞

ア) 運営体制

静岡県社会福祉協議会、本会をはじめとする県下12町の社会福祉協議会及びNPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡を構成団体とする「ふじのくに生活困窮者自立支援コンソーシアム」により事業を運営

イ) 事業実施期間

平成28年4月1日～平成29年3月31日

ウ) 相談支援体制

本会に「生活困窮者自立支援制度相談支援機関 小山町社会福祉協議会 生活支援・相談センター」を設置、相談支援担当職員2名（常勤換算0.5名／兼務）を配置した。

エ) 小山町支援調整会議の開催

①構成機関等

静岡県社会福祉協議会、静岡県東部健康福祉センター、小山町（住民福祉課）沼津職業安定所御殿場出張所、NPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡 小山町社会福祉協議会 他

②会議の開催

- 1) [期 日] 平成28年6月8日(水)
[出席者数] 13名
- 2) [期 日] 平成28年7月11日(月)
[出席者数] 9名
- 3) [期 日] 平成28年11月14日(月)
[出席者数] 3名
- 4) [期 日] 平成28年12月6日(火)
[出席者数] 11名

オ) 関係機関・団体等との連携

- ①コンソーシアム東部地区担当者会議
- ②生活困窮者自立支援事業受託社協連絡会(主催; 静岡県社会福祉協議会)
- ③フォローアップミーティング(主催; 青少年就労支援ネットワーク静岡)
- ④沼津地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会(主催; 沼津公共職業安定所)
- ⑤コンソーシアム運営委員会

カ) 実績件数

- ①相談対応件数 340件
- ②支援計画作成件数 5件(うち 初期策定プラン5件)

(2) 子どもの学習支援事業<任意事業>

ア) 目的

生活保護受給世帯・就学援助世帯及び母子世帯等の生活困窮世帯に対して、個別相談支援を行うことと併せて学習の場の提供を行う。本会では、静岡県から委託を受け、困窮世帯の子どもに対する支援を行いながら、困窮世帯の「貧困の連鎖」の防止を図るものである。具体的には、対象となる小学生・中学生の宿題等のサポート、学力の定着支援、学習意欲の喚起等に向けた取組みを行い、子どもたちの自己実現を支援する。

イ) 契約期間

平成28年6月24日～平成29年2月17日

ウ) 実施日数・時間数 計18日間・36時間(一日あたり2時間)

| | |
|--------|------|
| 夏季休業期間 | 12日間 |
| 冬季休業期間 | 6日間 |

エ) 対象者

原則として、小山町に住所を有する学習支援対象者のうち、小学4年生から6年生及び中学生とする。なお、対象世帯の家庭事情等を考慮し、希望があれば小学1年生から3年生も受け入れる。

オ) 支援者

- 教育支援員(教員免許有資格者等) 6名
サポートスタッフ 2名 計8名

カ) 学習支援教室の設置

県と協議の結果、「昨年度と同様に継続的使用が可能であり、複数の社会福祉法人が連携した地域貢献事業の展開が期待できる」という理由から、下記のとおり設置し、集合型の学習支援を実施する。

①学習支援教室の名称

おやま学習アシスト教室

②設置場所の名称等

社会福祉法人寿康会 「平成の杜」会議室

キ) 対象者の交通手段

小山町における地理や公共交通事情及び対象児童・生徒の安全面等を考慮し、原則として送迎サービスを実施する。

ク) 利用実績

| 利用者数 | | 夏季 | 9名 | 延べ | 32名 |
|------|------|----|----|----|-----|
| | | 冬季 | 9名 | | 35名 |
| 小学生 | 3年以下 | 夏季 | 6名 | | 20名 |
| | | 冬季 | 6名 | | 17名 |
| | 4年 | 夏季 | 1名 | | 3名 |
| | | 冬季 | 1名 | | 6名 |
| | 5年 | 夏季 | 0名 | | 0名 |
| | | 冬季 | 0名 | | 0名 |
| | 6年 | 夏季 | 2名 | | 9名 |
| | | 冬季 | 2名 | | 9名 |
| 中学生 | 1年 | 夏季 | 0名 | | 0名 |
| | | 冬季 | 0名 | | 0名 |
| | 2年 | 夏季 | 0名 | | 0名 |
| | | 冬季 | 0名 | | 0名 |
| | 3年 | 夏季 | 0名 | | 0名 |
| | | 冬季 | 0名 | | 0名 |

2 生活困窮世帯向け緊急食糧支援事業の連携実施

まだ安全に食べられるにもかかわらず処分されてしまう食料を、企業や個人から寄贈を受け、生活困窮者等、支援を必要としている人に適切に配るフードバンク事業を地域の仕組みとして確立させ、相互扶助の社会づくりをめざすことを目的として、NPO法人ふじのくに等と本会が事業連携し実施した。

[事業名] 生活困窮世帯向けフードバンク事業

[主催者] NPO法人フードバンクふじのくに

[期間] 平成28年4月1日～平成29年3月31日

[活用実績] 6世帯10回分の支援を要請

(本会ストック分により対応；11世帯20回)

(1) 北駿地区労働者福祉協議会と連携した「フードドライブ」の実施

[事業名] 2016 小山町ふれあい広場・福祉まつり

[期 日] 平成28年10月2日(日)

[会 場] 小山町総合文化会館 館内外

(2) 本会窓口におけるフードドライブの実施

[実施期間] 平成29年1月10日～31日

推進事項7 ボランティア育成や住民活動の拡大推進

1 ボランティアセンターの運営

ボランティア活動が地域社会に定着するために、一部の限られた人たちだけが活動を行うのではなく、地域のさまざまな人たちが、気軽に、楽しく、日常的に活動に参加できるよう支援に努めた。

[事業内容]・ボランティア活動や住民活動に関する情報提供及び相談・連絡調整

・ボランティアの登録やニーズの受付

・民間福祉財団等による助成事業の案内・推薦

・ボランティア活動保険等の加入促進

2 福祉版・女子力アップセミナーの開催

女性の地域福祉活動への関心度を高めるため、「おやま☆キラキラ塾」との協働により、多種多様な切り口で体験型プログラムを展開するとともに、地域福祉の担い手の底辺拡大を図った。

(1) 講座の開催

ア 第1回

[講座名] 木工体験講座

[期 日] 平成28年6月25日(土)

[会 場] 小山町総合文化会館

[講 師] 石井直樹氏 (TREOW FURNITURE WORKS 代表)

[内 容] カッティングボードづくり

[参加者] 18名

イ 第2回

[講座名] お片づけ講座

[期 日] 平成28年12月18日(日)

[会 場] 小山町健康福祉会館

[講 師] あがたよしこ氏 (ライフオーガナイザー)

[内 容] 年末の大掃除前にすっきり出来る片づけ術

[参加者] 21名

3 災害対応研修会の開催

大規模災害発生時における「事業継続計画（BCP）」や「事業継続マネジメント（BCM）」について、社会福祉法人を含む多様な組織で検討するとともに、災害ボランティアセンターの立上げと運営について、平時におけるネットワーク構築の重要性等を再認識することを目的とし、一般町民や町内外の関係者を対象とした研修会を開催した。

[期 日] 【第1日目】平成29年1月27日（金）

【第2日目】平成29年1月28日（土）

[会 場] 小山町健康福祉会館（両日とも）

[講師等] 東京ボランティア・市民活動センター 加納 祐一氏
にいがた災害ボランティアネットワーク 李 仁鉄氏
伊豆の国市社会福祉協議会 福井 英機氏

[参加人数] 【第1日目】13名（うち社会福祉法人関係者 8名）

【第2日目】48名

4 第35回サマーショートボランティア活動計画の実施

NPO法人静岡県ボランティア協会との共催により、中学生以上の一般住民が夏休みを利用し、県内271施設の社会福祉施設や社会教育施設での活動を通して施設で働く人や生活している人たちと接し、生きることの尊さやボランティア・福祉に対する理解を深めるための機会を提供した。

[受入先の募集] 平成28年4月

[事前協議] 平成28年4月27日（水）

[参加者の募集] 平成28年5月16日（月）～6月16日（木）

[調整作業] 平成28年6月23日（木）

[事前研修会] 平成28年7月25日（月）

[施設オリエンテーション] 平成28年7月下旬

[活動体験] 平成28年8月1日～30日（原則として4日間以上連続）

[参加者人数] 静岡県内全体 850名（うち 小山町内 21名）

内訳 小山町立小山中学校 5名
同 北郷中学校 3名
同 須走中学校 1名
静岡県立小山高校 12名 計21名

※過去3か年の参加者の推移 (単位；名)

| 学校名 | 第33回 (平成26年度) | 第34回 (平成26年度) | 第35回 (平成26年度) |
|-----------|------------------|------------------|------------------|
| 小山町立小山中学校 | 9 | 7 | 5 |

| | | | |
|-----------|-----|-----|-----|
| 小山町立北郷中学校 | 2 | 4 | 3 |
| 小山町立須走中学校 | 0 | 0 | 1 |
| 静岡県立小山高校 | 3 2 | 3 1 | 1 2 |
| 計 | 4 3 | 4 2 | 2 1 |

[受入施設] 県内全体 271施設 (うち 小山町内 12施設)

| | | |
|----|---------|---|
| 内訳 | 児童関係施設 | 小山町立きたごうこども園 小山町立すばしり保育園 小山町立すがぬま保育園 小山町立いきど保育園 成美小学校放課後児童クラブ 明倫小学校放課後児童クラブ 北郷小学校放課後児童クラブ |
| | 障害者関連施設 | ワークホーム・アップル 障害者支援施設インマヌエル 障害者支援施設駿東学園 |
| | 高齢者関連施設 | 特別養護老人ホーム徳風園 特別養護老人ホーム平成の杜 |

推進事項 8 災害ボランティアセンターの設置・運営に向けた体制づくりの推進

1 災害ボランティア本部の必要資機材の整備

災害時ボランティア本部資機材格納庫の点検整備及び新規の資材購入整備を行った。

2 関係機関や団体との連携強化

災害時における支援活動の協力体制をさらに強化していくために、関係機関や各種団体との連携に努めた。

(1) 第1回静岡県東部地域災害ボランティア連絡会

[期 日] 平成28年7月8日 (金)

[会 場] サンウェルぬまづ (沼津市)

[内 容] 県東部地域の災害ボランティア関係機関による意見交換や情報提供等

[その他] 本会からの出席人数 1名

(2) 災害時情報伝達訓練への参加

[期 日] 平成28年9月1日 (木)

[主 催] 静岡県社会福祉協議会

[内 容] 「静岡県災害ボランティア本部・情報センター」と「市町災害ボランティア本部」との連携について確認・検証するための訓練に参加した。

- (3) 第12回静岡県内外のボランティアによる救援活動のための図上訓練への参加
 [期 日] 平成29年3月4日(土)～5日(日)
 [主 催] 静岡県ボランティア協会
 [会 場] 静岡市民文化会館(静岡市)
 [内 容] 静岡県内外の災害ボランティアの活動に関わる人たちが一緒に東海地震時の現場での対応や、災害時に向けた地域での取組みを考えるワークショップに参加し、関係者との連携強化に努めた。
 [その他] 本会からの出席人数 2名

3 県内外で発生した大規模災害にかかる支援活動の実施

静岡県内外で発生した大規模災害にかかる支援のため、職員派遣等を行った。

- (1) 平成28年熊本地震にかかる災害ボランティアセンター運営支援活動

ア 職員派遣

- [派遣期間] ①平成28年5月9日(月)～15日(日) 計 7日間
 ②平成28年5月20日(金)～30日(月) 計 11日間

- [派遣先] ①熊本県嘉島町
 ②熊本県内の市町村

- [派遣職員] ①関 智久(地域福祉プロデューサー)
 ※静岡県ボランティア協会からの派遣要請による
 ②松田直樹(統括地域福祉プロデューサー)
 ※災害ボランティア活動支援プロジェクト会議からの派遣要請による

- [活動内容] ①災害ボランティアセンターの運営支援
 ②災害ボランティアセンターの設置・運営支援
 被災地支援団体間の情報共有化、現地からの情報発信 他

推進事項9 資金貸付による経済的自立及び生活意欲の助長

1 小山町生活福祉資金貸付事業の実施

本会貸付要綱に基づき、低所得世帯に対し、資金の貸し付けと必要な援助指導を行うことにより、経済的自立を図り、安定した生活に向けた支援を行った。

- (1) 資金種類別の新規貸付実績

| | | | |
|-------|----|---------|-----------|
| 計 | 4件 | 40,000円 | 前年度比 増減なし |
| 日常生活費 | 4 | 40,000 | 前年度比 増減なし |
| 就学費 | 0 | 0 | |
| 家屋補修費 | 0 | 0 | |

- (2) 償還状況(平成29年3月末時点/全資金累計)

| | |
|------------------------|----------|
| 平成28年度償還計画（償還免除を含む）【A】 | |
| 元金（A'） | 595,500円 |
| 平成28年度償還実績（償還免除を除く）【B】 | |
| 元金（B'） | 30,000円 |
| 償還率【B' / A'】 | 5.03% |
| 差異【A - B】 | |
| 元金（A' - B'） | 565,500円 |

※小山町生活福祉資金は無利息

2 静岡県生活福祉資金貸付事業の実施

静岡県社会福祉協議会から事務の一部を受託し、低所得世帯、障害者世帯または高齢者世帯に対し、資金の貸し付けと必要な援助指導を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長並びに在宅福祉、社会参加の促進を図った。

また、生活福祉資金貸付事務の迅速化と、きめ細かな援助指導を行うために、静岡県社会福祉協議会から助成を受け、専任の相談員（2名／兼務）を配置した。

(1) 受託事務の内容

- ア) 資金貸付の広報業務
- イ) 借入申込者に対する支援業務
- ウ) 借受人に対する支援業務
- エ) 関係機関との連携・連絡・調整等業務
- オ) 資金貸付及び償還に関する書類の交付、受付及び検討並びに県社協への送付業務
- カ) 償還に関する協力業務
- キ) 借入申込者及び借受人の属する世帯の調査に関する業務
- ク) その他必要と認められる業務

(2) 資金種類別の新規貸付実績

| | | | | |
|------------|----|----|------|------|
| 計 | 0件 | 0円 | 前年度比 | 増減なし |
| 総合支援資金 | 0 | 0 | 前年度比 | 増減なし |
| 福祉資金 | 0 | 0 | 前年度比 | 増減なし |
| 教育支援資金 | 0 | 0 | 前年度比 | 増減なし |
| 不動産担保型生活資金 | 0 | 0 | 前年度比 | 増減なし |

(3) 償還状況（平成29年3月末時点／全資金累計）

| | |
|------------------------|------------|
| 平成28年度償還計画（償還免除を含む）【A】 | |
| 元金（A'） | 1,804,832円 |
| 貸付利子 | 77,132円 |
| 延滞利子 | 383,550円 |
| 平成28年度償還実績（償還免除を除く）【B】 | |
| 元金（B'） | 39,220円 |

| | | |
|--------------|--------------|------------|
| | 貸付利子 | 2,022円 |
| | 延滞利子 | 0円 |
| 償還率【B' / A'】 | | 2.17% |
| 差異【A - B】 | | |
| | 元金 (A' - B') | 1,765,612円 |
| | 貸付利子 | 75,110円 |
| | 延滞利子 | 383,550円 |

推進事項 10 高齢者への支援活動の推進

1 ふれあい茶論の開催

高齢者の介護予防と仲間づくり及び社会参加等をねらいとして、小山町行政からの委託を受け町内全地域で開催した。

[開催回数] 102回 (前年度比 2回減)

[開催場所] 公民館等

[運営協力者] ふれあい茶論運営協力委員 16団体・148名

[参加者数] 延べ2,628名 (前年度比 170名減)

[協力者] 民生委員児童委員、単位老人会役員、町内外のボランティア等

[月別実績]

| 月別 | 回数 | 参加人数 | 月別 | 回数 | 参加人数 |
|----|-----|------|-----|-----|------|
| 4月 | 7回 | 161名 | 10月 | 12回 | 290名 |
| 5月 | 5回 | 142名 | 11月 | 5回 | 127名 |
| 6月 | 17回 | 452名 | 12月 | 15回 | 385名 |
| 7月 | 6回 | 145名 | 1月 | 7回 | 189名 |
| 8月 | 8回 | 225名 | 2月 | 7回 | 165名 |
| 9月 | 8回 | 230名 | 3月 | 5回 | 117名 |

2 ふれあい茶論運営応援事業

(1) ふれあい茶論運営協力委員連絡会の開催

ア) 第1回

[期 日] 平成28年7月11日 (月)

[会 場] 小山町健康福祉会館

[出席者数] 16名

イ) 第2回

[期 日] 平成29年3月14日 (火)

[会 場] 小山町健康福祉会館

[出席者数] 26名

(2) ふれあい茶論運営協力委員研修会の開催

ア) 第1回

[期 日] 平成28年7月11日(月)

[会 場] 小山町健康福祉会館

[参加者数] 16名

[内 容] 食中毒予防対策について

(講師; 本会就労継続支援事業所 職業指導員 湯山亜理紗)

(3) その他の支援

- ・職員の派遣による運営支援
- ・登録ボランティアの派遣協力依頼と連絡調整
- ・町内関係団体や会員事業所への協力依頼と連絡調整
- ・マイクロバス運行による支援 他

3 宅老所ひだまりの開催

独居高齢者等の引きこもり予防や社会参加をねらいとして実施した。

[実施場所] 小山町健康福祉会館1階・調理実習室及び栄養相談指導室

[利用対象] 小山中学校区在住の虚弱高齢者

[実施内容] 茶のみ、世間話、昼食づくり、日帰りバス旅行など

[利用登録者数] 8名(前年度比 1名減)

[運営協力者数] 3名

[開催日数] 9日

[延べ利用者数] 延べ54名(前年度比 1名増)

4 緊急通報体制整備事業の実施

独居高齢者等による緊急時通報のための機器を設置することにより、安心安全な在宅生活の支援を行った。(小山町行政からの委託事業)

[設置機種] NTT製 シルバーホンあんしんS他

[対応業務] ア 事業の広報業務

イ 設置申込者に対する支援業務

ウ 設置工事業者との工事日の調整や設置時の立会い業務

エ 設置利用者に対する使用方法の説明業務

オ 消防本部や通報協力者との連絡調整等業務

カ NTTに対する使用料支払いに関する業務

キ 長期入院や施設入所、死亡による撤去時の立会に関する業務

[利用延べ件数] 626件(前年度比 25件増)

[実利用者数] 55名(前年度比 2名増)

[月別実績]

| 月別 | 利用件数 | 月別 | 利用件数 |
|----|------|----|------|
|----|------|----|------|

| | | | |
|----|-----|-----|-----|
| 4月 | 52件 | 10月 | 52件 |
| 5月 | 51 | 11月 | 52 |
| 6月 | 51 | 12月 | 53 |
| 7月 | 52 | 1月 | 53 |
| 8月 | 52 | 2月 | 54 |
| 9月 | 52 | 3月 | 52 |

[新規利用者数] 11名（前年度比 6名増）

[撤去利用者数] 2名（前年度比 3名減）

5 老人クラブ等の高齢者当事者団体や高齢者支援ボランティア団体への相談助言活動の活性化や会員増強等に関する情報提供や相談助言を行った。

推進事項 1 1 住民参加型福祉サービスの実施

1 住民参加型福祉サービス「オンリー・ユー♪」の実施

既存の社会保障や福祉制度では十分な対応ができない町民を対象とした有償の「住民参加型福祉サービス“オンリー・ユー♪”」を町内全地区で実施した。サービス運営体制や人材発掘等についての細部調整や広報活動をあわせて展開した。

(1) 広報紙やホームページ及び地元マスメディアを活用した広報活動の展開

- ア 地域福祉活動情報紙及び年度版社協リーフレットへの掲載
- イ ホームページによる情報提供
- ウ 案内リーフレットの発行・配布
- エ ふれあい茶論や各種会議等における周知

(2) 活動件数・延べ活動時間数

193件・108時間00分（前年度比 56件・30時間30分増）

(3) 登録会員数（平成29年3月末現在）

- 利用会員 34名（前年度比 8名増）
- 協力会員 18名（前年度比 増減なし）

(4) 月別活動状況

| | 活動件数 | 活動延時間数 | 実利用会員数 | 実働協力会員数 |
|-----|------|---------|--------|---------|
| 4月 | 11件 | 5時間00分 | 4名 | 4名 |
| 5月 | 20件 | 19時間00分 | 12名 | 9名 |
| 6月 | 18件 | 16時間00分 | 7名 | 10名 |
| 7月 | 21件 | 13時間15分 | 7名 | 6名 |
| 8月 | 22件 | 10時間00分 | 8名 | 4名 |
| 9月 | 17件 | 6時間00分 | 7名 | 5名 |
| 10月 | 17件 | 6時間30分 | 5名 | 6名 |

| | | | | |
|-----|------|----------|----|----|
| 11月 | 17件 | 6時間45分 | 5名 | 7名 |
| 12月 | 13件 | 8時間45分 | 7名 | 6名 |
| 1月 | 12件 | 6時間45分 | 4名 | 4名 |
| 2月 | 12件 | 6時間30分 | 4名 | 7名 |
| 3月 | 13件 | 3時間30分 | 5名 | 3名 |
| 計 | 193件 | 108時間00分 | — | — |

推進事項 1 2 指定介護保険事業所の経営

1 居宅介護支援事業の実施

利用者が住み慣れた居宅において、安心して生活できるように総合的に福祉サービスを調整して支援に努めた。

(1) 事業所の名称

小山町社会福祉協議会 居宅介護支援事業所

(2) 従業者数（平成29年3月末時点）

管理者（兼 介護支援専門員） 常勤1名

介護支援専門員 常勤3名（うち兼務1名）

(3) 業務内容

- ・毎月訪問、モニタリング、アセスメント
- ・サービス担当者会議の開催
- ・ケアプランの作成
- ・内部会議の開催
- ・介護予防プランの作成（小山町地域包括支援センター「平成の杜」受託事業）
- ・要介護認定調査業務の受託実施
- ・介護サービス情報公表の対応
- ・事業の啓発活動の実施
- ・介護相談

(4) 介護度別居宅介護支援費提出実績（月別）

| | 介護度別 | | | | | 性別 | | 合計 |
|----|----------|----------|----------|----------|----------|----|----|----|
| | 要介護 1 | 要介護 2 | 要介護 3 | 要介護 4 | 要介護 5 | 男 | 女 | |
| 4月 | 30 | 23 | 10 | 5 | 4 | 18 | 54 | 72 |
| 5月 | 32 | 22 | 9 | 6 | 4 | 19 | 54 | 73 |
| 6月 | 30 | 23 | 11 | 5 | 4 | 19 | 54 | 73 |
| 7月 | 33 | 23 | 8 | 6 | 4 | 21 | 53 | 74 |
| 8月 | 29 | 22 | 7 | 7 | 4 | 17 | 52 | 69 |
| 9月 | 30 | 24 | 7 | 6 | 4 | 19 | 52 | 71 |

| | | | | | | | | |
|-----|----|----|----|---|---|----|----|----|
| 10月 | 31 | 24 | 8 | 5 | 5 | 17 | 56 | 73 |
| 11月 | 34 | 24 | 6 | 5 | 5 | 19 | 55 | 74 |
| 12月 | 33 | 23 | 9 | 4 | 6 | 20 | 55 | 75 |
| 1月 | 35 | 24 | 10 | 6 | 7 | 21 | 61 | 82 |
| 2月 | 35 | 24 | 10 | 5 | 6 | 20 | 60 | 80 |
| 3月 | 38 | 21 | 10 | 5 | 6 | 22 | 58 | 80 |

(5) 介護度別居宅介護支援費提出実績（年間）

| | | |
|------|------|-----------|
| 要介護1 | 390件 | 前年度比 40件増 |
| 要介護2 | 277 | 前年度比 9件増 |
| 要介護3 | 105 | 前年度比 7件減 |
| 要介護4 | 65 | 前年度比 1件増 |
| 要介護5 | 59 | 前年度比 20件増 |
| 計 | 896 | 前年度比 63件増 |

(6) 介護度別介護予防サービス計画提出実績（月別）

| | 介護度別 | | 性別 | | 合計 |
|-----|------|------|----|---|----|
| | 要支援1 | 要支援2 | 男 | 女 | |
| 4月 | 0 | 6 | 2 | 4 | 6 |
| 5月 | 0 | 6 | 2 | 4 | 6 |
| 6月 | 0 | 5 | 1 | 4 | 5 |
| 7月 | 0 | 5 | 1 | 4 | 5 |
| 8月 | 0 | 6 | 1 | 5 | 6 |
| 9月 | 0 | 6 | 1 | 5 | 6 |
| 10月 | 0 | 6 | 1 | 5 | 6 |
| 11月 | 0 | 5 | 1 | 4 | 5 |
| 12月 | 0 | 6 | 1 | 5 | 6 |
| 1月 | 0 | 5 | 1 | 4 | 5 |
| 2月 | 2 | 5 | 3 | 4 | 7 |
| 3月 | 1 | 6 | 2 | 5 | 7 |

(7) 介護度別介護予防サービス計画提出実績（年間）

| | | |
|------|------|-----------|
| 要支援1 | 延 3件 | 前年度比 17件減 |
| 要支援2 | 延 67 | 前年度比 3件減 |
| 計 | 延 70 | 前年度比 20件減 |

(8) 要介護認定調査の受託実施

計10件 ※ 内訳は下記のとおり

【内訳】ア 神奈川県横浜市（3件）

- イ 神奈川県川崎市（1件）
- ウ 山梨県忍野村（1件）
- エ 東京都板橋区（1件）
- オ 諏訪広域連合（1件）
- カ 埼玉県上尾市（2件）
- キ 神奈川県小田原市（1件）

2 訪問介護事業及び介護予防訪問介護事業の実施

居宅で生活する高齢者が要介護状態又は要支援状態であっても、食事・排泄・入浴の介護、その他の日常生活にわたる援助を行うことにより、その利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を送ることができるよう支援した。

(1) 事業所の名称

小山町社会福祉協議会 訪問介護事業所

(2) 従業者数（平成29年3月末時点）

管理者（兼 ホームヘルパー） 常勤1名
 サービス提供責任者（兼 ホームヘルパー） 常勤1名
 ホームヘルパー 常勤2名・非常勤4名

(3) 業務内容

- ・ケアプランに沿ったサービス提供
- ・サービス担当者会議への出席
- ・関係機関との連絡調整による利用者支援
- ・介護サービス情報公表の対応
- ・従事者の知識・技術向上によるサービスの質の確保（研修計画による）
- ・事業の啓発活動の実施

(4) 介護度別請求実績（月別）

| | 介護度別 | | | | | | | 合計 | 延訪問件数 |
|----|------|------|------|------|------|------|------|----|-------|
| | 要支援1 | 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | | |
| 4月 | 0 | 8 | 8 | 5 | 2 | 0 | 1 | 24 | 332 |
| 5月 | 0 | 8 | 9 | 5 | 2 | 0 | 1 | 25 | 325 |
| 6月 | 1 | 7 | 9 | 5 | 2 | 0 | 1 | 25 | 345 |
| 7月 | 1 | 7 | 10 | 5 | 2 | 0 | 1 | 26 | 325 |
| 8月 | 1 | 8 | 7 | 5 | 1 | 0 | 1 | 23 | 322 |
| 9月 | 1 | 8 | 7 | 4 | 2 | 0 | 1 | 23 | 311 |

| | | | | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|----|-----|
| 10月 | 2 | 7 | 7 | 4 | 3 | 0 | 1 | 24 | 335 |
| 11月 | 2 | 6 | 7 | 4 | 3 | 0 | 1 | 23 | 316 |
| 12月 | 2 | 6 | 8 | 3 | 4 | 0 | 1 | 24 | 299 |
| 1月 | 2 | 5 | 6 | 3 | 4 | 0 | 2 | 22 | 304 |
| 2月 | 2 | 6 | 7 | 4 | 4 | 0 | 1 | 24 | 339 |
| 3月 | 2 | 7 | 9 | 3 | 4 | 0 | 1 | 26 | 383 |

(5) 介護度別請求実績（年間）

| | 介 護 度 別 | | | | | | |
|-------|--------------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| | 要支援 1 | 要支援 2 | 要介護 1 | 要介護 2 | 要介護 3 | 要介護 4 | 要介護 5 |
| 延利用者数 | 16 | 83 | 94 | 50 | 29 | 0 | 13 |
| | 延 285 件（前年度比 5 件減） | | | | | | |
| 延訪問回数 | 延 3,936 回（前年度比 1,093 回増） | | | | | | |

(6) 訪問介護事業ケース検討会議の開催

- 第1回 [期 日] 平成28年 4月28日（木）
[出席者数] 6名
- 第2回 [期 日] 平成28年 6月30日（木）
[出席者数] 6名
- 第3回 [期 日] 平成28年 8月31日（水）
[出席者数] 6名
- 第4回 [期 日] 平成28年11月30日（水）
[出席者数] 6名
- 第5回 [期 日] 平成29年 1月31日（火）
[出席者数] 6名

推進事項13 指定障害福祉サービス事業所の経営

1 居宅介護事業の実施

身体障害者、知的障害者、精神障害者、障害児、難病等対象者が在宅で安心して暮らすことができるよう入浴、排泄、食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言並びにその他の日常生活における援助を行った。なお、事業所名、従事者数、業務内容は、訪問介護事業と同様である。

(1) 利用実績

[実利用者数] 4名（前年度比 1名減）

[延べ訪問回数] 225回（前年度比 27回増）
 [延べ訪問時間数] 304.5時間（前年度比 11.0時間減）
 [月別実績]

| 月別 | 実利用者数 | 訪問回数 | 訪問時間数 |
|-----|-------|------|-------|
| 4月 | 4 | 16 | 26.0 |
| 5月 | 4 | 15 | 24.0 |
| 6月 | 4 | 18 | 24.0 |
| 7月 | 4 | 19 | 25.0 |
| 8月 | 4 | 24 | 30.0 |
| 9月 | 4 | 19 | 25.0 |
| 10月 | 4 | 17 | 23.0 |
| 11月 | 4 | 21 | 27.5 |
| 12月 | 4 | 20 | 26.0 |
| 1月 | 4 | 17 | 23.0 |
| 2月 | 4 | 20 | 26.0 |
| 3月 | 4 | 19 | 25.0 |

推進事項 1 4 指定障害者就労継続支援（B型）事業所の経営

1 障害者就労継続支援（B型）事業の実施

障がいのある人に対し、就労や生産活動の機会を提供した。また、作業だけでなく、職業習慣の確立、マナー、挨拶、身だしなみなどの訓練コミュニケーションの確立に向けての支援を行った。なお、作業収入から必要経費を控除した額を工賃として利用者に支給している。

(1) 事業所の名称

ワークホーム・アップル（所在地；小山町菅沼253-1）

(2) 従業者数（平成29年3月末時点）

| | | |
|------------------|-----|----|
| 管理者（兼 サービス管理責任者） | 常勤 | 1名 |
| 生活支援員 | 常勤 | 1名 |
| 職業指導員 | 非常勤 | 4名 |

(3) 利用定員

12名

(4) 利用実人数

12名（平成29年3月末時点）

【内訳】居住地別 小山町11名、御殿場市1名

性別 男性6名、女性6名

(5) 事業内容

- ア 自主事業（クッキー、ケーキ、縫製品、農作物等）
- イ 受託事業
- ウ 自動販売機事業（小山町健康福祉会館 2 基）
- エ リサイクル事業
- オ 喫茶事業
（サテライト施設「カフェ・アップル」／小山町総合文化会館）
（サテライト施設「カフェ・ポム」／小山町役場本庁 1 階）
- カ 食堂事業（サテライト施設「町民食堂ごちそうさん」／小山町役場本庁地階）

(6) 開所日数

235 日（前年度比 1 日減）

(7) 延べ利用者数

2,662 名（前年度比 211 人減）

(8) 平均利用率

94.29%（前年度比 0.8%減）

(9) 月額平均工賃

20,906 円（前年度比 2,005 円減／8.8%減）

(10) 月別実績

| 月別 | 開所日数 | 延べ利用者数 | 利用率 | 訓練等給付費収入 |
|------|------|--------|--------|-------------|
| 4 月 | 20 日 | 231 名 | 97.50% | 1,578,701 円 |
| 5 月 | 19 日 | 219 名 | 97.37% | 1,438,442 円 |
| 6 月 | 22 日 | 236 名 | 92.05% | 1,555,598 円 |
| 7 月 | 21 日 | 238 名 | 96.10% | 1,549,087 円 |
| 8 月 | 18 日 | 196 名 | 92.93% | 1,282,229 円 |
| 9 月 | 20 日 | 225 名 | 95.91% | 1,585,537 円 |
| 10 月 | 21 日 | 230 名 | 91.82% | 1,606,042 円 |
| 11 月 | 17 日 | 204 名 | 85.00% | 1,394,179 円 |
| 12 月 | 19 日 | 219 名 | 97.13% | 1,496,692 円 |
| 1 月 | 18 日 | 197 名 | 91.92% | 1,360,009 円 |
| 2 月 | 20 日 | 225 名 | 96.36% | 1,565,033 円 |
| 3 月 | 21 日 | 242 名 | 97.40% | 1,660,718 円 |

2 就労継続支援事業に係る利用者・職員合同研修の実施

ワークホーム・アップルにおける多種多様な事業体制の充実強化と、利用者個々の能力や関心度を高める機会を設けるため、視察研修を実施した。また、課外活動をあわせて行うことにより、利用者の社会性のさらなる向上を図ることができた。

[期 日] 平成28年6月13日（月）

[研 修 先] 葵サンプル 他（焼津市）

[参加人数] 利用者11名、職員4名 計15名

地域包括支援センター、民生委員児童委員協議会、区長会
老人クラブ連合会、シルバー人材センター、商工会、連合婦人会
NPO法人おでかけクラブ、御殿場農業協同組合 計9団体・機関

(2) 協議体の役割

- ア 生活支援コーディネーターの組織的な補完に関する事
- イ 地域ニーズ及び既存の地域資源の把握並びに情報の見える化の推進
- ウ 企画・立案及び方針の協議に関する事
- エ 地域づくりにおける意識の統一に関する事

(3) 協議体（愛称；はーと♥ネットおやま）会議の開催

ア 第1回

〔期 日〕平成28年5月28日（金）

〔会 場〕小山町役場

〔出席者数〕17名（委員9名、町行政4名、本会4名）

イ 第2回

〔期 日〕平成28年6月30日（木）

〔会 場〕小山町健康福祉会館

〔出席者数〕20名（委員8名、町行政4名、本会4名、オブザーバー4名）

ウ 第3回

〔期 日〕平成28年7月25日（金）

〔会 場〕小山町健康福祉会館

〔出席者数〕13名（委員7名、町行政3名、本会3名）

エ 第4回

〔期 日〕平成28年8月23日（火）

〔会 場〕小山町健康福祉会館

〔出席者数〕15名（委員9名、町行政3名、本会3名）

オ 第5回

〔期 日〕平成28年9月23日（金）

〔会 場〕小山町健康福祉会館

〔出席者数〕18名（委員9名、町行政6名、本会3名）

カ 第6回

〔期 日〕平成28年11月28日（月）

〔会 場〕小山町健康福祉会館

〔出席者数〕13名（委員5名、町行政4名、本会4名）

キ 第7回

〔期 日〕平成29年1月13日（金）

〔会 場〕小山町健康福祉会館

〔出席者数〕15名（委員9名、町行政3名、本会3名）

ク 第8回

[期 日] 平成29年2月24日 (金)

[会 場] 小山町健康福祉会館

[出席者数] 16名 (委員8名、町行政6名、本会2名)

3 調査研究活動の実施

(1) 居場所づくり関連

ア [期 日] 平成28年7月13日 (水)

[視 察 先] また明日株式会社 (山梨県南アルプス市)

[参加者数] 9名 (委員3名、町行政2名、本会4名)

イ [期 日] 平成28年7月19日 (火)

[視 察 先] NPO法人母さんの楽校 (山梨県富士吉田市)

[参加者数] 10名 (委員4名、町行政2名、本会4名)

(2) 買い物困難者支援関連

ア 協同組合森の腰商栄会

イ 小山町内の商店街

(3) 町内活動団体の調査

[調査対象団体] 参加者の半数以上が65歳以上の高齢者

月1回以上開催し、1回の参加人数はおおむね5名以上

[調査実施件数] 12団体

4 人材育成活動の推進

(1) 居場所づくり養成講座<静岡県社会福祉協議会との共催>

【第1日目】

期 日 平成28年10月3日 (月)

会 場 小山町健康福祉会館

内 容 【講義】居場所の意義や役割

～町なかの空き店舗を利用した常設型居場所「ゆっくりサロン」の取り組み～

講 師 荒木 純子氏 (NPO法人ゆっくりサロン 代表)

参加者数 28名 (受講者 21名、関係者 7名)

【第2日目】(見学実習)

《第1班》

期 日 平成28年10月11日 (火)

見 学 先 悠々、ひだまり亭、暖だん

内 容 【見学実習】静岡県内の居場所での見学等

講 師 木下さち子氏 (さわやかインストラクター)

参加者数 15名 (受講者 8名、関係者 7名)

《第2班》

期 日 平成28年10月13日（木）
見学先 黒田寄り合いサロン、こころの泉
内 容 【見学実習】静岡県内の居場所での見学等
講 師 木下さち子氏（さわやかインストラクター）
参加者数 14名（受講者 9名、関係者 5名）

【第3日目】

期 日 平成28年10月17日（月）
会 場 小山町健康福祉会館
内 容 【見学実習報告・交流会】
講 師 居場所アドバイザー連絡会 メンバー
参加者数 29名（受講者 20名、関係者 9名）

(2) みんなで創る生活支援サービス養成講座＜静岡県社会福祉協議会との共催＞

【第1日目】（公開講座）

期 日 平成28年10月12日（水）
会 場 小山町総合文化会館
内 容 【課題提起】・高齢者実態調査から見てきた高齢者の生活課題
（小山町住民福祉課）

・住民参加型福祉サービス「オンリー・ユー♪」の
現状と課題（小山町社会福祉協議会）

【講演】住民主体の助け合い活動を考える

【ワークショップ】身近な生活課題、暮らしやすい地域について考
える

講 師 佐塚玲子氏
（NPO法人よこはま地域福祉研究センター センター長）
参加者数 67名（養成講座受講生 15名、公開講座聴講生 42名
関係者10名）

【第2日目】

期 日 平成28年10月17日（月）
会 場 小山町健康福祉会館
内 容 【講義】住民主体の生活支援サービスについて
～先進事例から学ぶ①～
【ワークショップ】私とあなたの魅力発見、暮らし続けられる地域
づくりについて

講 師 加藤由紀子氏（NPO法人ふれあい天童 代表）
土屋 幸己氏（公益財団法人さわやか福祉財団 戦略アドバイザー）
参加者数 20名（養成講座受講生 13名、関係者7名）

【第3日目】

期 日 平成28年10月24日（月）

会 場 小山町健康福祉会館

内 容 【講義】住民主体の生活支援サービスについて

～先進事例から学ぶ②～

【ワークショップ】生活支援サービスに必要なヒト・モノ・カネ・
情報などについて

講 師 深澤俊彦氏（NPO法人駒越地区社会福祉協議会 代表）

参加者数 22名（養成講座受講生 14名、関係者8名）

(3) 健康長寿の3要素実践教室「長寿力向上教室」＜公益財団法人しずおか健康長
寿財団との協力事業／全9回＞

期 日 ① 平成28年10月21日（金）

② 平成28年10月28日（金）

③ 平成28年11月 4日（金）

④ 平成28年11月11日（金）

⑤ 平成28年11月18日（金）

⑥ 平成28年11月25日（金）

⑦ 平成28年12月 2日（金）

⑧ 平成28年12月 9日（金）

⑨ 平成28年12月16日（金）

会 場 小山町健康福祉会館

参加者数 44名（受講者20名、関係者24名）

《結果報告会の開催》

期 日 平成29年3月10日（金）

会 場 小山町健康福祉会館

参加者 18名（修了者18名、関係者5名）

その他 修了者の有志により、健康づくりと社会参加を目的とした任
意団体「楽楽会（らくらくかい）」が組織されるなど、立上げ
につなげることができた。

5 居場所づくりに係る連携・支援

本会が開催した「居場所づくり養成講座」の修了生を対象に、健康福祉会館3階
のカフェスペースにて「居場所づくりモデル事業 夢咲処（事業主体：小山町、受
託団体：NPO法人おでかけクラブ、協力：本会、小山町地域包括支援センター平
成の杜）」の一環としての居場所を開設した。開設にあたり、居場所のつくり方や
運営方法を関係機関等と連携した。

〔開設期間〕平成29年3月6日～31日までの間（土日曜日・祝祭日を除く）

6 認知症ケアパス作業部会への参画

町行政では、認知症への不安をできるだけ少なくし、住み慣れた自宅で安心して

暮らし続けることができる体制づくりをすすめている。このことを受け、本会では町行政が設置した認知症ケアパス作業部会へ職員（生活支援コーディネーター）を参画させ体制整備に努めた。

7 地域包括支援センターとの連携協力

地域包括支援センター平成の杜との連携により、地域ケア会議等の個別支援から見てきた地域課題を明確化していくとともに、協議体機能を最大限に活用し、インフォーマルサービスの開発へとつなげた。

推進事項 16 無料職業紹介事業の立上げに向けた調査研究の実施

本会が、社会福祉法人による地域貢献活動の一環として、厚生労働省の認可を受け無料で職業紹介・相談等を行い、地域の福祉人材の発掘や人材育成及び生活困窮者にかかる就労支援の推進を図るための調査研究を行った。なお、事業を円滑に推進するため、近隣の公共職業安定所及び静岡県社会福祉人材センター等の関係機関と密接な連携強化に努めた。

推進事項 17 社会福祉法人等との連携による地域貢献活動の推進

1 社会福祉法人改革にかかる意見交換会の開催

[期 日] 平成28年8月29日（月）

[会 場] 小山町健康福祉会館

[協議内容] ・定款変更にかかる問題点と今後のスケジュール
・社会福祉法人等が連携した地域貢献事業の展開
・福祉人材育成と確保
・評議員の候補者選定にかかる情報提供 他

[参加者数] 13名（ミルトス会、寿康会、婦人の園、本会）

2 福祉・医療専門職向けスキルアップ研修”の開催

利用者や患者本位のサービス提供を実現するため、必要な知識・技術を習得し、福祉や医療職の現場で働くプロフェッショナルとしての意識と使命感を持ち続け、モチベーションを高めることが大切であり、複数の法人等が合同で研修を行い、法人間等の連携による人材の確保や養成を図るために開催した。

[第1回] 期 日 平成28年11月15日（火）

会 場 小山町総合文化会館

内 容 テーマ 高次脳機能障害者への理解と支援

- 講師 土屋 亮氏（社会福祉法人農協共済 中伊豆リハビリテーションセンター 高次脳機能障害支援コーディネーター）
- 参加者数 59名（15法人／21事業所）
- [第2回] 期 日 平成28年12月19日（月）
- 会 場 小山町健康福祉会館
- 内 容 テーマ 施設や事業所の信頼性アップにつながる“クレーム対応技術”を学ぶ
- 講師 大久保 功氏（静岡福祉大学 社会福祉学部 助教）
- 参加者数 18名（8法人／10事業所）

3 その他必要な連携事業の実施

社会福祉法人等連携施策担当理事を中心とした調査研究等をすすめた。

推進事項 18 福祉関係団体の独立支援と事務受託

1 福祉関係団体の独立支援と事務受託

福祉関係団体の活動基盤強化のため、必要な事務受託を行うとともに、その自主性を尊重し、自立へ向けての支援を行った。なお、下記団体との事務受託にあたっては、書面により委託契約を締結している。

| No. | 団 体 名 | 本会に対する必要経費の負担 | | |
|-----|-------------------------------|---------------|-------|--------|
| | | 委託料 | 旅費交通費 | 印刷等経費等 |
| 1 | 小山町共同募金委員会 | 有 | 有 | 有 |
| 2 | 小山町老人クラブ連合会 (小山町シニアクラブ連合会) | 有 | 有 | 有 |
| 3 | 小山町手をつなぐ育成会 | 有 | 有 | 有 |
| 4 | 小山町赤十字奉仕団 | 有 | 有 | 有 |
| 5 | 小山町母子寡婦福祉会 | 有 | 有 | 有 |
| 6 | 小山町身体障害者福祉会 | 有 | 有 | 有 |
| 7 | 小山町遺族会 | 有 | 有 | 有 |
| 8 | 小山町忠霊奉賛会 | 無 | 有 | 有 |

推進事項 19 その他事業の実施

1 地域福祉活動事業費助成事業の実施

小山町内の地域福祉活動の促進を図るため、赤い羽根共同募金の配分金を財源と

し、当該事業を実施する当事者団体および福祉協力団体・小規模施設に対して、事業費の助成を行った。

[助成交付団体数] 7団体

[助成交付決定額] 480,000円

2 歳末たすけあい募金配分事業の実施

新たな年を迎える年末の時期に、支援を必要とする人たちが安心して暮らすことができるよう支援するため、激励金の贈呈を行った。当該世帯への見舞金の贈呈にあたっては、対象世帯から申請方式とし、生活状況を十分把握したうえで、本人の意思を確認しながら、民生委員児童委員協議会の協力を得ながら実施した。

福祉関係当事者団体や小規模施設等が12月及び1月に実施する事業に対し、事業費の助成を行った。

なお、激励金品の支給や事業費助成について、適正かつ効果的な配分を行うため、歳末たすけあい事業配分委員会を設置した。

(1) 歳末たすけあい事業配分委員会の開催

[期 日] 平成28年11月21日(月)

[会 場] 小山町健康福祉会館

[出席者] 委員 6名(本会理事1名・民生委員児童委員4名・職員1名)

(2) 世帯激励金等申請受理件数

47世帯(うち2世帯が配分対象外)

(3) 世帯激励金の配分件数等

① 配分世帯数・金額

45世帯(82名) / 823,000円

② 配分内訳

| | |
|---------------|------|
| ア ひとり暮らし高齢者世帯 | 15世帯 |
| イ 母子・父子世帯 | 12世帯 |
| ウ 身体障害者・児世帯 | 4世帯 |
| エ 知的障害者・児世帯 | 4世帯 |
| オ 精神障害者・児世帯 | 3世帯 |
| カ その他の生活困窮世帯 | 7世帯 |
| 計 | 45世帯 |

(4) 小中学生及び高校生に対する図書カードの贈呈

ア 小学生 12名(一人あたり3,000円分)

イ 中学生 5名(一人あたり5,000円分)

(5) 地域福祉活動事業費助成金の配分

ア 小山町母子寡婦福祉会

イ 小山町手をつなぐ育成会

ウ 菅沼・坂下地区ふれあい委員会

エ ふれあい茶論運営団体（町内 16 団体）

オ 放課後児童クラブ（町内 5 団体）

カ NPO 法人おでかけクラブ

計 25 団体・425,632 円

3 福祉おたすけグッズ（地域福祉活動用資機材）貸出事業の実施

高齢者・障害者・子ども等を対象とした交流活動、地域の行事（お祭りや体育大会等）、学校における福祉体験等、幅広い地域福祉活動を応援するために各種レクリエーション用品等の無料貸し出しを行った。

[保有資機材] 14 種類・36 台（ポップコーン機・綿菓子機・小型放送機材・視聴覚機材、その他）

[延べ利用件数] 49 件（前年度比 6 件減）

[月別内訳]

| 月別 | 利用件数 | 月別 | 利用件数 |
|-----|------|------|------|
| 4 月 | 2 件 | 10 月 | 5 件 |
| 5 月 | 2 | 11 月 | 2 |
| 6 月 | 3 | 12 月 | 2 |
| 7 月 | 11 | 1 月 | 2 |
| 8 月 | 16 | 2 月 | 1 |
| 9 月 | 3 | 3 月 | 0 |

4 車椅子短期無料レンタルサービスの実施

介護保険対象外サービスの一環として、車椅子を短期で貸し出すことにより、虚弱高齢者や疾病による在宅生活を送る人たちの安心・安全な環境づくりの支援を行った。なお、当該事業の実施にあたっては、居宅介護支援事業所及び地域包括支援センターとの連携に努めた。

[保有台数] 標準型車椅子 6 台（平成 28 年 3 月末現在）

[延べ利用件数] 52 件（前年度比 17 件減）

[月別実績]

| 月別 | 利用件数 | 月別 | 利用件数 | 月別 | 利用件数 |
|-----|------|------|------|------|------|
| 4 月 | 2 件 | 8 月 | 4 件 | 12 月 | 7 件 |
| 5 月 | 4 | 9 月 | 3 | 1 月 | 5 |
| 6 月 | 4 | 10 月 | 4 | 2 月 | 5 |
| 7 月 | 4 | 11 月 | 3 | 3 月 | 7 |

5 福祉車両の無料貸出しサービスの実施

介護保険対象外サービスの一環として、福祉車両を短期で貸し出すことにより、虚弱高齢者や疾病による在宅生活を送る人たちの安心・安全な環境づくりの支援を行った。なお、当該事業の実施にあたっては、居宅介護支援事業所及び地域包括支

援センターとの連携に努めた。

[保有台数] 軽自動車 1台 (平成29年3月末現在)

[延べ利用件数] 18件 (前年度比 3件増)

6 福祉関係団体の独立支援と事務受託

福祉関係団体の活動基盤強化のため、必要な事務受託を行うとともに、その自主性を尊重し、自立へ向けての支援を行った。なお、下記団体との事務受託にあたっては、書面により委託契約を締結するとともに、委託料・旅費交通費・印刷等経費についても当該団体が負担している。

[事務受託団体の名称]

小山町共同募金委員会

小山町老人クラブ連合会 (平成29年度に名称変更; 小山町シニアクラブ連合会)

小山町手をつなぐ育成会

小山町赤十字奉仕団

小山町母子寡婦福祉会

小山町身体障害者福祉会

小山町遺族会

小山町忠霊奉賛会

計8団体

7 県内外からの視察・研修の受け入れ

小山町社会福祉協議会及び小山町内の地域福祉活動などについて、希望のテーマをもとに実践事例を提供するなど、受入要領を定め、県内外の社会福祉協議会や福祉関係団体からの視察・研修の受け入れを積極的に行った。

(1) 伊豆の国市社会福祉協議会 (伊豆の国市)

[期 日] 平成28年6月23日 (木)

[会 場] 小山町健康福祉会館

[研修目的] 生活困窮世帯学習支援事業の取組みについて

[受入人数] 伊豆の国市社会福祉協議会 職員 3名 計3名

(2) 開成町社会福祉協議会 (神奈川県足柄上郡開成町)

[期 日] 平成28年11月16日 (水)

[会 場] 小山町健康福祉会館

[研修目的] 組織運営基盤強化に向けた事業展開等について

[受入人数] 開成町社会福祉協議会 役員 (理事・監事) 9名

同 事務局職員 2名 計11名

8 各種表彰候補者推薦事務の実施

小山町内における地域福祉活動に功労のあった人を表彰し、その功を讃え、労をねぎらい、もって地域福祉の進展に資することを目的として各種表彰候補者の推薦を行った。

(1) 小山町社会福祉協議会会長表彰

ア 推薦件数

| | | |
|-----------------------|-----------------|--|
| 【保護司功勞】 | 1名 | |
| 【社会福祉施設・事業所 役員・従事者功勞】 | 9名 | |
| 【町社会福祉協議会 役員・従事者功勞】 | 2名 | |
| 【感謝状】 | 10名・7団体 | |
| | <u>計22名・7団体</u> | |

イ 決定件数

推薦件数と同じ

(2) 静岡県社会福祉協議会会長表彰

ア 推薦件数

| | | |
|-----------------------|----|------------|
| 【保護司】 | 1名 | |
| 【社会福祉施設・事業所 役員・従事者功勞】 | 2名 | |
| 【郡・市町村社会福祉協議会功勞】 | 1名 | <u>計4名</u> |

イ 決定件数

推薦件数と同じ

(3) 全国社会福祉協議会会長表彰

推薦実績なし

(4) 静岡県作業所連合会・わ理事長表彰

ア 推薦件数

| | | |
|------------|------|------------|
| 【利用者10年表彰】 | 該当なし | |
| 【利用者20年表彰】 | 1名 | <u>計1名</u> |

イ 決定件数

| | | |
|------------|------|------------|
| 【利用者10年表彰】 | 該当なし | |
| 【利用者20年表彰】 | 1名 | <u>計1名</u> |

(5) 御殿場地区安全運転管理協会会長表彰

ア 推薦件数

| | | |
|--------------------|----|------------|
| 【優良運転者（署長・会長連名表彰）】 | 1名 | |
| 【優良運転者（会長単名表彰）】 | 4名 | <u>計5名</u> |

イ 決定件数

| | | |
|--------------------|----|------------|
| 【優良運転者（署長・会長連名表彰）】 | 1名 | |
| 【優良運転者（会長単名表彰）】 | 2名 | <u>計3名</u> |

(6) その他

推薦実績なし

9 町行政との連携による地域福祉活動等の推進

町行政との連携協働による地域福祉活動等の推進を図った。

(1) おやま健康マイレージ事業への参画

[協力内容]・金太郎スタンプ付与対象事業

- (ふれあい茶論支援、住民参加型福祉サービス、ふれあい広場)
- ・ハッピーチケット活用事業
- (カフェ・ポム及びカフェ・アップルにおける飲食500円分)
- ・スマイル賞協賛
- (町民食堂ごちそうさん お得回数券2, 200円分×4枚)
- ・健康増進支援事業所登録
- (同事業のPR、カード配布、ポイント押印等)

10 民生委員児童委員協議会との連携による地域福祉活動の推進

民生委員児童委員協議会との連携協働による地域福祉活動の推進を図った。

- (1) 民生委員児童委員協議会役員との意見交換会の実施
※諸事情により中止
- (2) 定例会への出席
民児協関連の社協事業にかかる各種報告、情報提供等
- (3) 共同募金運動の連携
赤い羽根共同募金（法人募金）の協力依頼訪問活動の連携協力
- (4) 福祉総合相談事業の連携
心配ごと相談員への就任及び相談対応
- (5) 歳末たすけあい世帯激励金の配分にかかる連携
配分委員会への参画、配分申請対象世帯等への案内、激励金の配布等
- (6) その他
研修事業等にかかる相談助言

11 区長会との連携による地域福祉活動の推進

区長会との連携協働による地域福祉活動の推進を図った。

- (1) 区長会への出席
会費等とりまとめ依頼、地域福祉活動に関する情報提供等
- (2) 社協会費等の民間福祉財源の確保に向けた連携協力
社協普通会员会費や赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金等の地域福祉活動にかかる財源確保に向けた協力依頼
- (3) その他
小地域福祉活動の展開にかかる相談助言

12 マイクロバスを活用した地域福祉活動の支援

本会の会員団体や登録ボランティア団体及び単位老人クラブ等が行う交流活動や研修事業等に対し、本会自家用バス使用規程に基づき、マイクロバスの運行支援を行い地域福祉の推進を図った。

[乗車定員] 22名（安全運行のためシートベルト装着可能座席数のみ使用可能）

[業務委託] 運転・日常点検業務（委託先；富士急行株式会社）

[年間実績]

| | 運行件数 |
|----------|------|
| 平成 28 年度 | 74 件 |
| 平成 27 年度 | 69 件 |

13 小地域福祉活動組織に対する運営協力及び事業費助成の実施

町民一人ひとりが地域福祉の主役として小地域の福祉活動に参加・協力し、地域に根ざした福祉コミュニティを醸成するために組織化された「菅沼・坂下ふれあい委員会」の事業に対する支援を行った。

14 各種研修会講師等としての職員派遣の実施

県内外の関係団体が主催する研修事業の講師や事例提供者等として本会職員を派遣し、ネットワークの拡充・強化を図った。

(1) 静岡県社会福祉協議会主催

ア [派遣職員名] 原 秀人(常務理事・事務局長)

[事業名] 市町社会福祉協議会新任職員研修

[期 日] 【前期】平成28年5月12日(木)・13日(金)

【後期】平成28年11月10日(木)

[会 場] いずれも静岡市産学交流センター「ペガサート」

(2) 小山町防災士連絡会主催

[派遣職員名] 関 智久(地域福祉プロデューサー)

[事業名] 小山町防災士連絡会総会における講話

[期 日] 平成28年5月24日(火)

[会 場] 小山町総合文化会館

[内 容] 熊本地震に係る被災地支援

(3) 災害ボランティアコーディネーター清水町連絡会主催

[派遣職員名] 関 智久(地域福祉プロデューサー)

[事業名] 災害ボランティアコーディネーター清水町連絡会総会 記念講演

[期 日] 平成28年5月25日(水)

[会 場] 清水町福祉センター

[内 容] 小山町水害におけるボランティア本部の立ち上げについて

(4) 静岡県主催

[派遣職員名] 竹内愛子(生活支援コーディネーター)

[事業名] 生活支援コーディネーター養成研修

[期 日] 平成28年11月2日(水)

[会 場] プラサヴェルデ(沼津市)

[内 容] 生活支援コーディネーターの活動事例発表

(5) 河津町社会福祉協議会主催

- [派遣職員名] 原 秀人(常務理事・事務局長)
[事業名] 河津町社会福祉大会 記念講演
[期 日] 平成28年11月11日(金)
[会 場] 河津町保健福祉センター
[内 容] 思っているだけでは始まらない。始めなければ変わらない。
～いのちを守る仕事&暮らしを支える仕事の現場から～

(6) 小山町立須走中学校主催

- [派遣職員名] 原 秀人(常務理事・事務局長)
[事業名] 「総合的な学習の時間」におけるキャリア教育
[期 日] 平成28年11月18日(金)
[会 場] 小山町立須走中学校
[内 容] 職業講話(福祉に関する仕事について)
～笑顔が見られる仕事をしたい～

(7) 西湘・足柄上地区社会福祉協議会連絡会主催

- [派遣職員名] 原 秀人(常務理事・事務局長)
[事業名] 役員合同研修会
[期 日] 平成29年2月1日(水)
[会 場] 開成町福祉会館
[内 容] 社会福祉協議会をとりまく制度動向と社協の役割発揮に向けて
～協議体・事業体・運動体の特性をいかに発揮するか～

(8) 沼津市社会福祉協議会主催

- [派遣職員名] 松田直樹(統括地域福祉プロデューサー)
[事業名] 沼津市災害ボランティアコーディネーター養成講座フォローアップ研修会
[期 日] 平成29年2月5日(日)
[会 場] サンウェルぬまづ
[内 容] 災害ボランティアセンター立上げ、運営について

15 関係機関・団体の委員等就任による提言活動

関係機関や団体の委員等就任による積極的な提言活動を行った。

(1) 滝口 正(会長)

- ア 小山町地域公共交通会議 委員
イ 小山町要保護準要保護児童対策地域協議会 委員
ウ 小山町医療問題協議会 委員
エ 小山町まち・ひと・しごと創生会議 委員
オ 小山町障害者計画推進委員会 委員
カ 社会を明るくする運動小山町推進委員会 委員

- キ 小山町民生委員推せん会 委員
- ク 小山町空家対策協議会 委員
- ケ 駿東郡社会福祉協議会 理事
- (2) 原 秀人（常務理事・事務局長）
 - ア 静岡県市町社会福祉協議会経営基盤強化検討委員会 副委員長
 - イ 小山町介護保険等総合会議 委員
 - ウ 小山町地域包括支援センター運営委員会 委員
 - エ 小山町福祉有償運送運営協議会 委員
 - オ 小山町社会教育委員
 - カ 小山町生涯学習推進委員会委員
 - キ 駿東郡社会福祉協議会 幹事
 - ク 特定非営利活動法人小山町福祉理美容協会 理事（副理事長）
- (3) 松田直樹（統括地域福祉プロデューサー）
 - ア 静岡県災害支援活動のあり方検討会 座長
 - イ 静岡県災害ボランティア本部・市町支援チーム検討会 委員
- (4) 芹澤真澄（地域福祉プロデューサー）
 - ア 静岡県地域福祉教育推進委員会 委員
- (5) 関 智久（地域福祉プロデューサー）
 - ア 静岡県市町社協職員のつどい実行委員会 委員
- (6) 遠藤千代子（ワークホーム・アップル施設長）
 - ア 小山町障害支援区分判定審査会 委員

16 行政関係機関による監査及び実地指導等の受検

静岡県等の行政関係機関による監査及び実地指導を受検し、助言指導等受検結果については、理事会の席上において報告するとともに、早急に改善するなどの措置を講じ、本会の経営改善や適正な事業展開に反映させた。

- (1) 障害福祉サービス事業者等の実地指導
 - [期 日] 平成28年6月7日（火）
 - [指導監督] 静岡県（健康福祉部福祉長寿局福祉指導課）
 - [対象事業] 居宅介護（小山町社会福祉協議会訪問介護事業所）
 - [指導事項] 改善指導事項 なし
 - 助言指導事項 1件

17 関係団体等による調査等の対応

関係団体等が行う調査等を積極的に受け入れ、調査結果等については、役職員間で共有するとともに、早急に対応するなどの措置を講じ、本会の経営改善や適正な事業展開に反映させた。

- (1) 会員事業所等訪問調査

[期 日] 平成28年12月20日 (火)
 [調査団体] 御殿場地区安全運転管理協会 (含 御殿場警察署交通課)
 [訪問人数] 6名
 [調査結果] 高評価点 安全運行管理規程の制定
 運転免許証等の定期的確認
 各種安全運転教育の実施等
 改善点 全業務用車両へのドライブレコーダの設置
 通勤用車両にかかる任意保険の加入状況の確認等

18 各種団体等との共催・後援・協賛・運営・連携事業の展開

福祉・医療・文化・まちづくり等をねらいとした事業について、本会の経営理念等と関連性が高い場合に、共催・後援・事業連携等により積極的な事業展開を図った。

(1) 共催事業

- ア) [事業名] 第29回三世代の主張大会
 [主催者] 三世代の主張大会実行委員会
 [期 日] 平成28年11月9日 (水)
 [会 場] 小山町総合文化会館・金太郎ホール
 [来場者] 延500名
- イ) [事業名] 第35回サマーショートボランティア活動計画
 [主催者] 特定非営利活動法人 静岡県ボランティア協会
 [期 間] 平成28年8月1日～30日
 [受入施設] 271施設 (県内全体)
 [参加者数] 850名 (県内全体)
- ウ) [事業名] 第12回静岡県内外の災害ボランティアによる救援活動のための
 図上訓練
 [主催者] 特定非営利活動法人 静岡県ボランティア協会
 [期 日] 平成29年3月4日 (土)～5日 (日)
 [会 場] 静岡県勤労者総合会館 (静岡労政会館)・6階ホール 他
 [参加者] 313名
 <内訳>
 県内 33市町・静岡県・115団体・機関 計223名
 県外 13都府県・61団体・機関 計 90名

(2) 後援事業

- [事業名] 第18回高齢者芸能発表大会
 [主催者] 小山町老人クラブ連合会・創年のつどい実行委員会
 [期 日] 平成29年2月4日 (土)
 [会 場] 小山町総合文化会館 (金太郎ホール・菜の花ホール)

[来場者] 延べ650名

(3) 協賛事業

- ① [事業名] ふじのくに健康福祉キャンペーン「県民福祉の日」
[主催者] ふじのくに健康福祉キャンペーン推進協議会
[期間] 平成28年9月～10月（2か月間）
[方法等] 本会の地域福祉活動情報紙に協賛している旨を掲載
- ② [事業名] 富士山の日おもてなし体験イベント
[主催者] 静岡おやま案内人四季の旅人
[期 日] 平成29年2月18日（土）
[内 容] ワークホーム・アップル製クッキー（100袋）の無料配布

19 法人としての地域貢献活動の実施

(1) 事業所周辺清掃活動の実施

健康福祉会館周辺の除草等清掃活動を実施

(2) 献血活動への協力

希望職員が勤務時間内に献血会場に出向き献血に協力

18 関係団体等への加入による法人経営基盤強化及び地域福祉活動団体との連携

関係団体の会員として加入することにより、本会の経営基盤強化及び地域福祉活動団体との連携強化に努めた。

[本会が加盟している団体]

- ・全国社会福祉法人経営者協議会
- ・静岡県社会福祉法人経営者協議会
- ・静岡県青年経営者会
- ・社会福祉法人静岡県社会福祉協議会
- ・特定非営利活動法人静岡県ボランティア協会
- ・静岡県作業所連合会・わ
- ・特定非営利活動法人オールしずおかベストコミュニティ
- ・特定非営利活動法人小山町福祉理美容協会
- ・駿東郡社会福祉協議会
- ・東部ブロック社会福祉協議会連絡会
- ・一般財団法人静岡県社会保険協会
- ・小山町商工会
- ・御殿場地区安全運転管理協会
- ・協同組合静岡県中小企業労務協会
- ・公益財団法人駿東勤労者福祉サービスセンター
- ・御殿場・小山地域自立支援協議会
- ・北駿地区障害者就労支援連絡協議会